

(様式1)

校番	高 4
----	-----

平成27年 7月22日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島市立広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒 木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書選定手順 (報告)

月日 (曜日)	選 定 手 順 の 内 容
6月8日 (月)	<ul style="list-style-type: none"><li>平成28年度使用高等学校用教科用図書採択事務説明会に出席する。</li><li>校長は校内における平成28年度使用教科用図書選定に係る事務の推進を行うため「平成28年度使用教科用図書選定委員会」を組織する。</li><li>調査員を任命する。</li></ul>
6月9日 (火)	
6月12日 (金)	<ul style="list-style-type: none"><li>選定委員会において、教科用図書選定が公正かつ適正に行われるよう協議し、調査の観点及び視点を決定する。</li></ul>
6月15日 (月)	<ul style="list-style-type: none"><li>選定委員会は、調査員に教科用図書を調査する観点及び視点を示す。</li><li>調査員は選定委員会の依頼に基づき、教科書目録に記載されている教科用図書について、調査研究を行う。</li></ul>
6月15日 (月) ~	
6月30日 (火)	<ul style="list-style-type: none"><li>調査員は調査結果を選定委員に報告する。</li></ul>
7月14日 (火)	<ul style="list-style-type: none"><li>選定委員会を開催し、平成28年度使用教科用図書について審議し、その結果を校長に答申する。</li></ul>
7月15日 (水)	<ul style="list-style-type: none"><li>校長は、選定委員会からの答申に基づき、平成28年度使用教科用図書申請書を作成する。</li></ul>
7月22日 (水)	<ul style="list-style-type: none"><li>校長は、広島市教育委員会へ、平成28年度使用教科用図書申請書を提出する。</li></ul>

(様式2)

校番	高 4
----	-----

平成27年 7月22日

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

校名 広島市立広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒 木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書選定資料 (報告)

1 学校の特徴		
<p>本校は、平成25年度に生産技術科・建設技術科を工業技術科に学科改編し、平成28年度に完成年度を迎える単位制高校である。2年次からは、機械・電気・建設の3つのコースに分かれ、生徒の興味関心に合わせた学習を行っている。</p> <p>また、他学年の授業の履修や、資格の取得等により、卒業に必要な単位を修得すれば三年間で卒業することも可能としている。二学期制を導入し、学期ごとに単位認定を行うため、前期卒業も可能としている。</p>		
2 生徒の実態		
<p>本校には、勤労青少年や高等学校を退学して再び入学する生徒、中学校時代に不登校傾向のあった生徒など、様々な事情や背景を持った生徒が在籍している。そのため、基礎的な学力の定着が不十分な生徒や、コミュニケーションを取ることに課題がある生徒など、学び直しや他者との交流についての支援が必要な生徒も少なくない。</p> <p>また、工業教育に興味を持ち、工業教科について意欲的に取り組む生徒が多く在籍している一方で、あまり興味を持たずに入学する生徒も複数在籍している。</p>		
3 調査の観点及び視点		
	観点	視点
①	基礎基本の定着	○単元の目標及びまとめの示し方 ○言葉の特徴やきまりに関する事項の扱い方 ○伝統と文化に関する内容の記述
②	学習方法の工夫	○問題解決的な学習を実施するための工夫 ○興味・関心を高めるための工夫
③	内容の構成・配列・分量	○年間の学習内容の見通しのもとせ方 ○単元や資料等の配列 ○系統性と反復性の工夫
④	内容の表現・表記	○挿絵・写真等の活用 ○巻末資料の示し方 ○配色や文字の大きさ等の工夫
⑤	言語活動の充実	○学校図書館機能の活用 ○ねらいに応じた言語活動の設定及びその工夫

広島市教育長 様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その1)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
1	国語	国語総合	183 第一	国総 328	高等学校 新編国語総合	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	大型判で活字が読みやすく、採録されている教材の内容について、様々なテーマの学習を実施するための工夫がなされている。
			50 大修館	国総 314	新編国語総合	◎	○	◎	○	◎	/	/	選定	
②	国語	国語総合	183 第一	国総 328	高等学校 新編国語総合	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	大型判で活字が読みやすく、採録されている教材の内容について、様々なテーマの学習を実施するための工夫がなされている。
			50 大修館	国表 305	国語表現	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	
3	国語	国語表現	183 第一	国表 302	高等学校 国語表現	○	◎	○	○	○	/	/	選定	単元や資料の配列等がわかりやすい構成となっており、生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			50 大修館	国表 305	国語表現	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	
4	国語	国語表現	183 第一	国表 302	高等学校 国語表現	○	◎	○	○	○	/	/	選定	単元や資料の配列等がわかりやすい構成となっており、生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			50 大修館	国表 305	国語表現	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	
3 4	国語	現代文A	183 第一	現A 305	高等学校 新編現代文A	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	内容の構成・配列が適切で、生徒の多様な学習方法を実施するための工夫がなされている。
			50 大修館	現A 304	現代文A	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	
3	地理 歴史	世界史A	81 山川	世A 307	現代の世界史	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	写真が豊富で工夫がわかりやすい内容となっているので、世界史の流れがわかりやすい内容となっている。
			2 東書	世A 301	世界史A	○	◎	△	○	○	/	/	選定	

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その2)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
③	地理 歴史	世界史A	46 帝国	地図 307	地歴高等地図 界とその歴史的背景— 現代の日本史	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	歴史的現象等が現代世界と重ね合わされて表現されており、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
2	地理 歴史	日本史A	81 山川 2 東書	日A 303 日A 301	現代の日本史 日本史A 現代からの歴史	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	日本史の流れがわかりやすく解説しており、写真が豊富で生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
②	地理 歴史	日本史A	46 帝国	地図 307	地歴高等地図—現代世 界とその歴史的背景—	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	歴史的現象等が現代世界と重ね合わされて表現されており、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
2	地理 歴史	地理A	46 帝国 35 清水	地A 303 地A 302	高等学校 新地理A 高等学校 現代地理A 最新版	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	写真・図表が大変豊富であり、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
②	地理 歴史	地理A	46 帝国	地図 307	地歴高等地図—現代世 界とその歴史的背景—	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	歴史的現象等が現代世界と重ね合わされて表現されており、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
4	地理 歴史	地理A	46 帝国 35 清水	地A 303 地A 302	高等学校 新地理A 高等学校 現代地理A 最新版	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	写真・図表が大変豊富であり、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高4

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

## 平成28年度使用高等学校教科用図書申請書 (その3)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
④	地理 歴史	地理A	46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	図・表・写真が多くフルカラーでわかりやすく表現されており、生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
						/	/	/	/	/	/	/	選定	
1	公民	現代社会	7 実教 2 東書	現社 303 現社 301	最新現代社会 現代社会	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	歴史的現象等が現代世界と重ね合わされて表現されており、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
						◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	
3 4	公民	政治・経済	2 東書 35 清水	政経 302 政経 305	政治・経済 高等学校 新政治・経済 最新版	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	歴史的現象等が現代世界と重ね合わされて表現されており、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
						◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	
③	公民	政治・経済	46 帝国	地図 307	地歴高等地図 ー現代世界とその歴史的背景ー	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	図・表・写真が多くフルカラーでわかりやすく表現されており、生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
						/	/	/	/	/	/	/	選定	
④	公民	政治・経済	46 帝国	地図 302	新詳高等地図	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	図・表・写真が多くフルカラーでわかりやすく表現されており、生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
						/	/	/	/	/	/	/	選定	

## 記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高4

平成27年 7月 22日

広島市教育長 様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校教科用図書申請書 (その4)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由	
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
1	数学	数学 I	2 東書	数 I 303	新数学 I	◎	○	◎	◎	○	△	◎	選定	基礎的・基本的事項を過不足なく取り上げ、例・例題に習うと問題が解ける構成となっており、生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。	
			7 実教	数 I 306	高校数学 I	○	○	○	◎	○	△	◎	◎	◎	基礎的・基本的事項を過不足なく取り上げ、例・例題に習うと問題が解ける構成となっており、生徒の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
2	数学	数学 A	2 東書	数 A 303	新数学 A	◎	○	◎	○	○	△	◎	選定	必要事項をコンパクトにまとめ、問題を解くことで数学の良さが体感できるように構成されている。	
			7 実教	数 A 306	高校数学 A	◎	○	○	○	○	△	◎	◎	◎	必要事項をコンパクトにまとめ、問題を解くことで数学の良さが体感できるように構成されている。
4	数学	数学 A	2 東書	数 A 303	新数学 A	◎	○	◎	○	○	△	◎	選定	必要事項をコンパクトにまとめ、問題を解くことで数学の良さが体感できるように構成されている。	
			7 実教	数 A 306	高校数学 A	◎	○	○	○	○	△	◎	◎	◎	必要事項をコンパクトにまとめ、問題を解くことで数学の良さが体感できるように構成されている。
3 4	数学	数学 B	104 数研	数 B 313	新 高校の数学 B	◎	○	◎	◎	○	△	◎	選定	大判で基本的な内容が丁寧に扱われ、反復問題も充実している。また、動機付け、考え方を重視した親しみやすい内容となっている。	
			2 東書	数 B 302	新編数学 B	○	○	△	△	○	△	◎	◎	◎	身近な事例を多く扱っており、生徒が興味をもてる内容となっている。また、生徒が教材・教具を活用し、実際に観察・作業をすることで基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
3	数学	数学活用	7 実教	数活 301	数学活用	◎	○	○	◎	○	△	◎	選定	身近な事例を多く扱っており、生徒が興味をもてる内容となっている。また、生徒が教材・教具を活用し、実際に観察・作業をすることで基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。	
			61 啓林館	数活 302	数学活用	△	○	△	△	○	△	◎	◎	◎	◎

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書 (生徒が購入しないもの) は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

## 平成28年度使用高等学校教科用図書申請書 (その5)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書 名	観点の評価							選定	選 定 の 理 由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
4	数学	数学活用	7 実教	数活 301	数学活用	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	身近な事例を多く扱っており、生徒が興味をもてる内容となっている。また、生徒が教材・教具を活用し、実際に観察・作業をすることによって基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			61 啓林館	数活 302	数学活用	△	○	△	△	○	/	/		
1	理科	科学と 人間生活	7 実教	科人 301	科学と人間生活	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	基礎的な科学の知識がバランスよく解説された構成になっている。また、単元の目標及びまとめの示し方が適切である。
			2 東書	科人 305	科学と人間生活	○	◎	○	◎	○	/	/		
2	理科	物理基礎	2 東書	物基 302	新編物理基礎	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	基礎・基本を大切にしたい構成となっており、単元や資料等の配列に工夫がなされている。
			7 実教	物基 304	高校物理基礎	◎	◎	○	◎	○	/	/		
3 4	理科	化学基礎	2 東書	化基 302	新編化学基礎	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	単元や資料等の配列が、基本を大切にしたい構成であり、基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			183 第一	化基 312	高等学校 新化学基礎	○	◎	○	◎	○	/	/		
1	保健体育	保健	183 第一	保体 303	高等学校 保健体育	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	図が多く使われており、写真や解説も多く、生徒が理解しやすい表現がなされている。
			50 大修館	保体 301	現代高等保健体育	◎	◎	○	○	○	/	/		
②	保健体育	保健	183 第一	保体 303	高等学校 保健体育	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	図が多く使われており、写真や解説も多く、生徒が理解しやすい表現がなされている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その6)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由				
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦						
3	芸術	書道 I	17 教出	書 I 303	書道 I	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	ねらいに添った言語活動の設定を行っている。	
			38 光村	書 I 304	書 I	◎	○	◎	◎	△								
④	芸術	書道 I	17 教出	書 I 303	書道 I	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	古典についての解説や資料が充実しており、比較 (楷行等) の図版も豊富である。
1	外国語	コミュニケーション英語 I	104 数研	コ I 318	COMET English Communication I	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	4 技能を統合した活動を繰り返すことにより、生徒の興味・関心を高めるための工夫がなされている。	
			2 東書	コ I 301	All Abroad! Communication English I	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
②	外国語	コミュニケーション英語 I	104 数研	コ I 318	COMET English Communication I	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	4 技能を統合した活動を繰り返すことにより、生徒の興味・関心を高めるための工夫がなされている。	
3	外国語	英語表現 I	15 三省堂	英 I 320	SELECT English Expression I	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	英語で表現したくなる題材が豊富で、基本事項が習得できている。	
			183 第一	英 I 315	Vivid English Expression I	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
2	外国語	英語会話	15 三省堂	英会 302	SELECT English Conversation	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	身近な話題を題材として取り上げており、ねらいに添った言語活動の設定を行っている。	
			2 東書	英会 301	Hello there! English Conversation	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用していて次年度も引き続き使用する教科書 (生徒が購入しないもの) は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。



広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その7)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
4	外国語	英語会話	15 三省堂	英会 302	SELECT English Conversation	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	選定	身近な話題を題材として取り上げており、 ねらいに応じた言語活動の設定を行うこと ができるよう工夫がなされている。
			2 東書	英会 301	Hello there! English Conversation	◎	◎	◎	◎	◎	◎	/	/	
3	家庭	家庭基礎	2 東書	家基 301	家庭基礎 自立・共生・創造	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	生活を自ら創り上げていくという視点で構 成されており、生徒の興味・関心を高める ことができるよう工夫がなされている。
			50 大修館	家基 309	未来を拓く 高校家庭基礎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
3 4	家庭	フードデ ザイン	7 実教	家庭 301	フードデザイン	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	調理を科学としてとらえて学習することが できる。また、栄養についての表現に工夫 がなされている。
			6 教図	家庭 307	フードデザイン cooking&arrangement	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
4	家庭	調理	7 実教	家庭 301	フードデザイン	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	食品の特徴の表現がわかりやすく、実習題 材が豊富であり、生徒の興味・関心を高め ることができるよう工夫がなされている。
			6 教図	家庭 307	フードデザイン cooking&arrangement	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
④	家庭	調理	7 実教	家庭 301	フードデザイン	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	食品の特徴の表現がわかりやすく、実習題 材が豊富であり、生徒の興味・関心を高め ることができるよう工夫がなされている。
1	工業 (共通)	工業技術 基礎	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわ かりやすく表現されており、実習の基礎基 本の定着を図ることができるよう工夫がな されている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行者の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その8)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
1	工業 (共通)	製図	7 実教	工業 307	製図	◎	○	○	◎	△	/	/	選定	製図の基本について詳しく説明してあり、記号や線についても具体例で示してある。製図例も豊富であるので、工業科の基礎として、学ぶのに適した構成となっている。
			7 実教	工業 302	機械製図	◎	○	△	○	△	/	/	選定	
1	工業 (共通)	工業数理 基礎	7 実教	工業 308	工業数理基礎	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	工業に用いられる数学及び物理学について、実例を用いており、工業科の基礎として、学ぶのに適した構成となっている。
			7 実教	工業 309	情報技術基礎	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	
1	工業 (共通)	情報技術 基礎	7 実教	工業 310	精選情報技術基礎	○	○	△	◎	○	/	/	選定	情報社会において必要なコンピュータについてまとめられた構成になっており、ハードウェアの基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			201 海文堂	工業 344	デザイン技術	◎	○	△	◎	○	/	/	選定	
③	工業 (共通)	デザイン 技術	201 海文堂	工業 344	デザイン技術	◎	○	△	◎	○	/	/	選定	デザインの基礎知識から応用に至るまで幅広く説明してあり、写真や図が多用され表 現の工夫がなされている。
			201 海文堂	工業 344	デザイン技術	◎	○	△	◎	○	/	/	選定	
②	工業 (機械)	実習	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわかりやすく表現されており、実習の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	

記入上の注意

1. 教科・科目順とすること。
2. 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
3. すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
4. 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校教科用図書申請書 (その9)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
③	工業 (機械)	実習	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわかりやすく表現されており、実習の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
2	工業 (機械)	製図	7 実教	工業 307	製図	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	製図の基本について詳しく説明してあり、記号や線についても具体例で示してある。製図例も豊富であるので、工業科の基礎として学ぶのに適した構成となっている。
			7 実教	工業 302	機械製図	◎	○	△	○	△	/	/	選定	製図の基本について詳しく説明してあり、記号や線についても具体例で示してある。製図例も豊富であるので、工業科の基礎として学ぶのに適した構成となっている。
②	工業 (機械)	製図	7 実教	工業 307	製図	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	製図の基本について詳しく説明してあり、記号や線についても具体例で示してある。製図例も豊富であるので、工業科の基礎として学ぶのに適した構成となっている。
③	工業 (機械)	製図	7 実教	工業 307	製図	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	製図の基本について詳しく説明してあり、記号や線についても具体例で示してある。製図例も豊富であるので、工業科の基礎として学ぶのに適した構成となっている。
			7 実教	工業 309	情報技術基礎	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	情報社会において必要なコンピュータについてわかりやすく表現しており、情報処理の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
3 4	工業 (機械)	材料技術 基礎	7 実教	工業 340	工業材料	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	工業材料の発展の歴史から、結晶構造の様子やレアメタル・新素材等まで内容の構成に工夫がなされている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長 様  
(学校教育指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その10)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由		
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦				
3	工業 (機械)	生産システム技術	7 実教	工業 313	生産システム技術	◎	◎	○	◎	○	◎	△	◎	◎	◎	工業製品を生産する上で必要な、電気的技術と機械的技術について詳しく説明してあり、基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
4	工業 (機械)	生産システム技術	7 実教	工業 313	生産システム技術	◎	◎	○	◎	○	◎	△	◎	◎	◎	工業製品を生産する上で必要な、電気的技術と機械的技術について詳しく説明してあり、基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
2	工業 (機械)	機械工作	7 実教	工業 315	機械工作1	◎	○	◎	◎	○	◎	△	◎	◎	◎	各種の機械材料の性質、加工性や各種の加工法など、機械工作の基本的な知識と技術が理解しやすい構成となっている。
③	工業 (機械)	機械工作	7 実教	工業 317	新機械工作	○	◎	○	◎	○	△	△	◎	◎	◎	各種の機械材料の性質、加工性や各種の加工法など、機械工作の基本的な知識と技術が理解しやすい構成となっている。
④	工業 (機械)	機械工作	7 実教	工業 315	機械工作1	◎	○	◎	◎	○	◎	△	◎	◎	◎	各種の機械材料の性質、加工性や各種の加工法など、機械工作の基本的な知識と技術が理解しやすい構成となっている。
2	工業 (機械)	機械設計	7 実教	工業 319	機械設計1	◎	◎	○	◎	○	◎	△	◎	◎	◎	機械のしくみ、力と仕事、材料について具体的に表現してあり、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 318	新機械設計	◎	○	○	◎	○	△	△	◎	◎	◎	

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高4

広島市教育長 様  
(学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その11)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由	
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
4	工業 (機械)	機械設計	7 実教	工業 319	機械設計1	◎	◎	○	◎	○	△	○	△	選定	機械のしくみ、力と仕事、材料について具体的に表現してあり、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 318	新機械設計	◎	○	○	△	△	△	△			
3 4	工業 (機械)	機械設計	7 実教	工業 319	機械設計1	◎	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	機械のしくみ、力と仕事、材料について具体的に表現してあり、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 318	新機械設計	◎	○	○	△	△	△				
③	工業 (機械)	機械設計	7 実教	工業 319	機械設計1	◎	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	機械のしくみ、力と仕事、材料について具体的に表現してあり、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
2	工業 (機械)	原動機	7 実教	工業 345	原動機	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	エネルギー、流体、内燃機関、自動車、蒸気、冷凍装置までわかりやすい図やグラフを使うことによって説明してあり、基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 345	原動機	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
③	工業 (機械)	原動機	7 実教	工業 345	原動機	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	エネルギー、流体、内燃機関、自動車、蒸気、冷凍装置までわかりやすい図やグラフを使うことによって説明してあり、基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 345	原動機	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
3 4	工業 (機械)	原動機	7 実教	工業 345	原動機	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	選定	エネルギー、流体、内燃機関、自動車、蒸気、冷凍装置までわかりやすい図やグラフを使うことによって説明してあり、基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 345	原動機	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書 (生徒が購入しないもの) は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その12)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由	
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦			
4	工業 (機械)	原動機	7 実教	工業 345	原動機	◎	◎	◎	◎	○	/	/	◎	選定	エネルギー、流体、内燃機関、自動車、蒸気、冷凍装置までわかりやすい図やグラフを使って説明しており、基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
②	工業 (電気)	実習	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	◎	○	○	/	/	◎	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわかりやすく表現されており、実習の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
③	工業 (電気)	実習	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	◎	○	○	/	/	◎	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわかりやすく表現されており、実習の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
④	工業 (電気)	実習	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	◎	○	○	/	/	◎	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわかりやすく表現されており、実習の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
2	工業 (電気)	製図	7 実教	工業 303 工業 307	電気製図 製図	◎	○	◎	○	○	/	/	◎	選定	電気製図の基礎をはじめ電気機器、屋内配線、電気設備、変圧器の設計について理解しやすい構成となっている。
2	工業 (電気)	電気基礎	7 実教	工業 325 工業 324	電気基礎1 精選電気基礎	◎	○	◎	○	○	/	/	◎	選定	交流回路について、ベクトル算出法によって回路計算ができる構成となっている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その13)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
2	工業 (電気)	電気基礎	7 実教	工業 326	電気基礎2	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	単元や資料等の配列に工夫がなされており、表現や表記がわかりやすい内容となっている。
			7 実教	工業 324	精選電気基礎	◎	○	△	○	○	/	/		
③ ④	工業 (電気)	電気基礎	7 実教	工業 325	電気基礎1	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	交流回路について、ベクトル算出法によって回路計算ができる構成となっている。
③ ④	工業 (電気)	電気基礎	7 実教	工業 326	電気基礎2	◎	○	◎	◎	○	/	/	選定	単元や資料等の配列に工夫がなされており、表現や表記がわかりやすい内容となっている。
3	工業 (電気)	電気機器	154 オーム	工業 349	電気機器	◎	◎	○	○	○	/	/	選定	直流機、誘導機などの各種機器について、原理・構造・特性および取り扱いの基本を、興味・関心をもちて学習することができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 348	電気機器	◎	○	○	○	○	/	/		
3 ④	工業 (電気)	電気機器	154 オーム	工業 349	電気機器	◎	◎	○	○	○	/	/	選定	直流機、誘導機などの各種機器について、原理・構造・特性および取り扱いの基本を、興味・関心をもちて学習することができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 348	電気機器	◎	○	○	○	○	/	/		
2	工業 (電気)	電力技術	7 実教	工業 350	電力技術1 電力の発生と輸送	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	エネルギー資源の概要と、太陽光発電、風力発電、燃料電池発電などの新エネルギーの内容、省エネルギー技術の内容が充実した構成となっている。
			154 オーム	工業 352	電力技術1	○	○	○	◎	○	/	/		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高4

広島市教育長様  
(学校教育指第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

## 平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その14)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
2	工業 (電気)	電力技術	7 実教	工業 351	電力技術2 電力の利用と制御	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	単元の目標及びまとの示し方が適切であり、内容の構成に工夫がなされている。
			154 オーム	工業 353	電力技術2	○	○	◎	○	○	○	△		
③	工業 (電気)	電力技術	7 実教	工業 350	電力技術1 電力の発生と輸送	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	エネルギー資源の概要と、太陽光発電、風力発電、燃料電池発電などの新エネルギーの内容、省エネルギー技術の内容が充実した構成となっている。
③	工業 (電気)	電力技術	7 実教	工業 351	電力技術2 電力の利用と制御	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	単元の目標及びまとの示し方が適切であり、内容の構成に工夫がなされている。
4	工業 (電気)	電力技術	7 実教	工業 350	電力技術1 電力の発生と輸送	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	エネルギー資源の概要と、太陽光発電、風力発電、燃料電池発電などの新エネルギーの内容、省エネルギー技術の内容が充実した構成となっている。
			154 オーム	工業 352	電力技術1	○	○	◎	○	○	○	△		
4	工業 (電気)	電力技術	7 実教	工業 351	電力技術2 電力の利用と制御	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	単元の目標及びまとの示し方が適切であり、内容の構成に工夫がなされている。
			154 オーム	工業 353	電力技術2	○	○	◎	○	○	○	△		
3 4	工業 (電気)	電子回路	7 実教	工業 356	電子回路	◎	○	◎	○	○	○	△	選定	増幅回路、発振回路、変調・復調回路、パルス回路について、豊富な図を用いた丁寧な説明がなされている。
			174 コロナ	工業 357	電子回路	◎	○	◎	○	○	○	△		

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。



広島市教育長様  
(学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その15)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
3 4	工業 (電気)	電子計測 制御	7 実教	工業 358	電子計測制御	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	シーケンス制御、コンピュータによる制御について、生徒が学習しやすい構成となっている。
2	工業 (電気)	通信技術	7 実教	工業 374	通信技術	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	情報通信に関する基礎的な内容から、身近な地デジや無線通信の規格、また、デザリングなどの最新技術までわかりやすく表現されている。
3	工業 (電気)	ソフトウエア技術	7 実教	工業 361	ソフトウエア技術	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	ソフトウエアの機能と操作の両面から解説しており、情報セキュリティについてわかりやすく表現されている。
4	工業 (電気)	ソフトウエア技術	7 実教	工業 361	ソフトウエア技術	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	ソフトウエアの機能と操作の両面から解説しており、情報セキュリティについてわかりやすく表現されている。
②	工業 (建設)	実習	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわかりやすく表現されており、実習の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
③	工業 (建設)	実習	7 実教	工業 301	工業技術基礎	◎	○	○	◎	○	/	/	選定	工業の基礎となる実験実習などについてわかりやすく表現されており、実習の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書（生徒が購入しないもの）は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長 様  
 (学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その16)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
2	工業 (建設)	製図	7 実教	工業 305	建築設計製図 製図	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	製図法の基礎基本がわかりやすく、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
			7 実教	工業 307		◎	○	◎	△	/	/			
③	工業 (建設)	製図	7 実教	工業 305	建築設計製図	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	製図法の基礎基本がわかりやすく、生徒の興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
4	工業 (建設)	製図	7 実教	工業 306	土木製図	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	土木製図を学ぶため、製図法の基礎・基本や製図例の配列に工夫がなされた構成となっている。
			7 実教	工業 305		◎	◎	◎	◎	/	/			
2	工業 (建設)	建築構造	7 実教	工業 334	建築構造	◎	○	○	◎	△	/	/	選定	各構造ごとにまとめられてあり、イラストも多く、生徒が建築構造の基礎基本の定着を図ることができるよう工夫がなされている。
3 4	工業 (建設)	建築計画	7 実教	工業 362	建築計画	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	室内外の環境についてわかりやすく記述されており、具体的事例も多いため、計画の流れを理解しやすい。
3 4	工業 (建設)	建築施工	7 実教	工業 376	建築施工	◎	○	◎	○	○	/	/	選定	工事の工程や工事方法等について構成に工夫がなされており、見直しをもって学習することができるよう工夫がなされている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用して次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点の評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

広島市教育長様  
 (学校教育部指導第二課)

平成27年 7月 22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校用教科用図書申請書 (その17)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
3	工業 (建設)	建築法規	7 実教	工業 377	建築法規	◎	○	◎	◎	△	/	/	選定	法規の基本から詳細まで理解しやすい構成であり、関係法規について基礎基本の定着を図ることができる。
4	工業 (建設)	建築法規	7 実教	工業 377	建築法規	◎	○	◎	◎	△	/	/	選定	法規の基本から詳細まで理解しやすい構成であり、関係法規について基礎基本の定着を図ることができる。
3	工業 (建設)	測量	7 実教	工業 335	測量	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	測量の技法がイラストや写真で分かりやすく説明されており、計算方法も理解しやすく測量について基礎基本の定着を図ることができる。
④	工業 (建設)	測量	7 実教	工業 335	測量	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	測量の技法がイラストや写真で分かりやすく説明されており、計算方法も理解しやすく測量について基礎基本の定着を図ることができる。
2	工業 (建設)	土木基礎力学	7 実教	工業 364	土木基礎力学1	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	応力図等が大きく描かれ、専門用語の表現に工夫がなされている。
4	工業 (建設)	土木基礎力学	7 実教	工業 364	土木基礎力学1	◎	◎	○	◎	○	/	/	選定	応力図等が大きく描かれ、専門用語の表現に工夫がなされている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点の観点によって評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

校番 高4

広島市教育長様  
(学校教育指第二課)

平成27年 7月 -22日

学校名 広島工業高等学校 (定時制)

校長名 荒木 猛

平成28年度使用高等学校教科用図書申請書 (その18)

学年	教科名	科目名	発行者の 番号、略称	教科書の 記号、番号	書名	観点の評価							選定	選定の理由
						①	②	③	④	⑤	⑥	⑦		
2	工業 (建設)	土木構造 設計	7 実教	工業 378	土木構造設計	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	各構造物の設計手法がわかりやすく説明してあり、イラストが大きく工夫がなされている。
3 4	工業 (建設)	土木構造 設計	7 実教	工業 378	土木構造設計	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	各構造物の設計手法がわかりやすく説明してあり、イラストが大きく工夫がなされている。
③	工業 (建設)	土木構造 設計	7 実教	工業 378	土木構造設計	◎	◎	◎	◎	○	/	/	選定	各構造物の設計手法がわかりやすく説明してあり、イラストが大きく工夫がなされている。
3 4	工業 (建設)	土木施工	7 実教	工業 366	土木施工	◎	◎	○	◎	◎	/	/	選定	文章が簡潔で読みやすく、イラストや写真も充実しており、土木施工について興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
4	工業 (建設)	土木施工	7 実教	工業 366	土木施工	◎	◎	○	◎	◎	/	/	選定	文章が簡潔で読みやすく、イラストや写真も充実しており、土木施工について興味・関心を高めることができるよう工夫がなされている。
3	工業 (建設)	社会基盤 工学	7 実教	工業 379	社会基盤工学	◎	○	○	◎	△	/	/	選定	社会基盤を支える土木構造物の種類や手法が写真やイラストで説明されており、基礎的な定着を図ることができるよう工夫がなされている。

記入上の注意

- 1 教科・科目順とすること。
- 2 発行の番号・略称、教科書の記号・番号は教科書目録によること。
- 3 すでに使用している次年度も引き続き使用する教科書(生徒が購入しないもの)は学年欄の数字を○で囲んで示すこと。
- 4 教科書の調査の観点に従って評価し、選定した教科書について理由を記述すること。

(様式4)

広島市立広島工業高等学校（定時制）平成28年度使用教科用図書選定委員会規約

(設置)

第1条 広島市立高等学校（以下「学校」という。）において使用する教科用図書の選定について審議するため、広島市立広島工業高等学校（定時制）平成28年度使用教科用図書選定委員会（以下「選定委員会」という。）を設置する。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員7人以内をもって組織する。

(委員)

第3条 次に掲げる者を委員とする。

- (1) 学校の校長・教頭・事務長・教務主任
  - (2) 保護者代表、学校協力者会議委員、学識経験者等
- 2 委員の任命及び委嘱は校長が行う
- 3 委員の任期は、委員会の開催日から開催年の8月末日までとする。

(委員長及び副委員長)

第4条 選定委員会には、委員長及び副委員長を置く。

- 2 委員長は、校長とする。
- 3 副委員長は、委員の互選によってこれを定める。
- 4 委員長は、会務を掌理し、選定委員会を代表する。
- 5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 選定委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

- 2 選定委員会は、委員の3分の2以上が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 選定の内容については、教科用図書を採択する教育委員会の会議が開催されるまで非公開とする。

(調査員)

第6条 選定委員会に、専門の事項を調査させるため、調査員を置く。

- 2 調査員は、学校の教諭のうちから、校長が任命する。

(庶務)

第7条 選定委員会の庶務は、広島市立広島工業高等学校（定時制）において処理する。

(委任規定)

第8条 この規約に定めるもののほか、選定委員会の運営に関し必要な事項は、校長が定める。

附 則

この規約は、平成27年 6月9日から施行する。